

平成22年3月1日

生物多様性と COP10 へ向けた取組 「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」第 22 回調査研究報告

(社)golferの緑化促進協力会(GGG。会長：児島仁、理事長：大西久光)は、「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」と銘打って、環境や健康、教育などゴルフの社会性と意義について、2年間にわたり調査・研究を行い、広く周知していくこととしておりますが(プレスリリース GGG20-03 (<http://www.ggg.or.jp/file/140>))、この度、第22回調査研究として、『生物多様性と COP10 へ向けた取組』(http://www.ggg.or.jp/invest/93_S1.pdf)というテーマで環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性地球戦略室の持続的利用係長である廣澤一様に執筆をお願いしました。

調査研究結果は、(社)golferの緑化促進協力会のホームページ(<http://www.ggg.or.jp/>)でご覧戴けますが、月刊「ゴルフマネジメント」にも掲載されております。

本件問合せ先

(社)golferの緑化促進協力会 担当：麻生、染谷
電話；TEL：03-3584-2838 FAX：03-3584-2847